



2023年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社UNIVA・Oakホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長グループCEO 稲葉 秀二
(コード: 3113 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役グループCFO 秋田 勉
(TEL. 03-5412-7474)

営業外収益、営業外費用及び法人税等調整額(益)の計上に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第2四半期連結会計期間(2023年7月1日~2023年9月30日)において営業外収益、営業外費用及び法人税等調整額(益)を計上いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容及びその金額

2024年3月期第1四半期連結会計期間(2023年4月1日~2023年6月30日)において、為替差益244百万円を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動により、2024年3月期第2四半期会計期間(2023年7月1日~2023年9月30日)において為替差益98百万円を計上いたしました。これは主として、当社グループが保有する外貨建債権を2023年9月末時点の為替相場で評価したことにより発生したものであります。また、同期間において、関連会社に対する貸付金の利息を計上したことなどにより、受取利息12百万円を計上いたしました。

その結果、2024年3月期第2四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年9月30日)における為替差益及び受取利息の計上額はそれぞれ343百万円、23百万円となりました。

2. 営業外費用の内容及びその金額

2024年3月期第2四半期連結会計期間(2023年7月1日~2023年9月30日)において、持分法適用関連会社の業績を取り込んだ結果、持分法による投資損失23百万円を計上いたしました。

その結果、2024年3月期第2四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年9月30日)における持分法による投資損失の計上額は33百万円となりました。

3. 法人税等調整額(益)の内容及びその金額

2024年3月期第2四半期連結会計期間(2023年7月1日~2023年9月30日)において、子会社に係る繰越欠損金に対して繰延税金資産を計上したことなどにより、法人税等調整額(益)136百万円を計上いたしました。

その結果、2024年3月期第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）における法人税等調整額（益）の計上額は116百万円となりました。

4. 業績への影響

上記の営業外収益、営業外費用及び法人税等調整額（益）は、本日公表の「2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上